

予 算 決 算 常 任 委 員 会

1. 日 時 平成29年6月19日（月）
午前9時30分 開会 午前12時00分 休憩
午後1時15分 再開 午後2時31分 閉会
平成29年6月23日（金）
午前10時00分 開会 午前10時17分 閉会

2. 場 所 本会議場

3. 出席委員 【予算決算常任委員会】

灰田昌典委員長、宮西健吉副委員長、南藤陽一委員、井田秀喜委員、木下裕介委員、新田寛之委員、吉村範明委員、浅村起嘉委員、梅田利和委員、吉本慎太郎委員、高野哲郎委員、片山瞬次郎委員、出戸清克委員、二木攻委員、宮川吉男委員、川崎順次委員、橋本米子委員、表靖二委員、浅野清利委員、北出隆一委員、杉林憲治委員

4. 欠席委員 なし

5. 委員会の議題

- 議案第33号 平成29年度小松市一般会計補正予算（第1号）
議案第34号 平成29年度小松市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
議案第35号 平成29年度小松市公債管理特別会計補正予算（第1号）
議案第36号 平成29年度小松市水道事業会計補正予算（第1号）
議案第37号 平成29年度小松市下水道事業会計補正予算（第1号）
議案第38号 平成29年度国民健康保険小松市民病院事業会計補正予算（第1号）
議案第42号 小松飛行場周辺地区定住促進基金条例の一部を改正する条例について
議案第49号 専決処分の承認を求めることについて

6. 委員長報告の要旨

■議案第33号 平成29年度小松市一般会計補正予算（第1号）について

公立小松大学開学準備費については、中央キャンパス校舎完成に伴う環境整備や大学紹介パン

フレット作成など開学準備に要する費用とのことでありますが、現在のパンフレットについては、内容が不十分との指摘もあり、今後は多世代が交流する学びの場となることなどの内容を充実させた魅力的なパンフレットを作成するよう強く求めました。

また、大学設置は本市にとって、大変重要な事業でありますので、将来を見据え公立小松大学が他に誇れ、魅力ある大学にするためにも、逐次、議会に対して報告するよう求めました。

■防災体制強化費については、災害対応拠点の複線化を図るため、消防本部を災害対策本部の代替機能として整備する費用であり、主な内容は、市庁舎の防災行政無線の機能が損害を受けても、消防本部から防災行政無線を発信できるようにするものです。

近年、全国的には想定を超えた災害も発生しており、これらの設備を含め、災害への備えの一層の充実を求めました。

また、これまでも県と連携し防災訓練を実施しているとのことでありますが、北朝鮮がミサイルを過去に例を見ない頻度で発射しておりますので、Jアラートを使用した情報伝達や避難時の初期行動を確認できる防災訓練を実施するよう求めました。

■ICT教育環境推進費については、再編関連訓練移転等交付金を財源とし、平成30年度までに市内の全小中学校にタブレット端末と無線LANアクセスポイントを整備するものでありますが、持ち運びができるタブレット端末の利点を最大限に活かし、学校内外で多様な学び方に活用していくためにも、教育委員会としてタブレット端末の活用方法にかかる調査研究を重ねながら、学校の取り組みを後押ししていくよう求めました。また、特定の教室に限定されている無線LANのアクセスポイントについては、セキュリティ対策に留意しながら、学校内の無線エリアを拡大するよう求めました。

■小学校芝生整備費については、平成24年度から実施している小中学校のフィールド芝生化事業の一環として、今年度、新たに小学校1校について芝生を整備するものでありますが、今後、更なる芝生化を推進していくためにも、既に整備した学校から芝刈り回数や管理費用などの維持管理に関するデータを集約し、今一度検証を行うよう求めました。

■小学校屋外運動場改修費については、表層土の改良や暗渠配水管の埋設に加え、新素材の活用等により、運動場の透水性を高める工事を行うものでありますが、改修による効果を長続きさせていくためにも、学校や地域行事等における駐車場としての運動場の使用を最小限にとどめてい

くよう求めました。

■**ひとつものづくり科学館費については**、全来館者の増加に反し、有料来館者数が計画を下回ったことにより、管理運営費等を減額するものでありますが、今後、事業の縮小により、安易に特定防衛施設周辺整備調整交付金による補てん金額を増額することがないよう、有料来館者数を増やす取り組みについてより工夫を重ねていくよう求めました。また、情報発信においては、イベントPRに偏ることなく、施設内容についても継続的にPRしていくよう求めました。

■**子育て支援総合コーディネート費については**、(仮称)小松駅南ブロック複合施設の1階に開設する子育て支援と学びの場である「カブッキーランド」を子供の健やかな成長を支援する拠点として整備するため、企業版ふるさと納税を活用した大型遊具や知育玩具の購入のほか、器具備品、施設利用負担金、相談業務等の運用に携わる専門職4名の人件費の2分の1に相当する経費との事であります。

市内の認定こども園等の全42施設の代表者等と小松市で組織化が予定されている「カブッキーランド運営実行委員会」は、官民との共創による「子育てスマイルステーション」の運営とともに、「カブッキーランド」全体を通して専門的なノウハウを提供していくとのことでありますが、特に「子育てスマイルステーション」については、法定健診を中心に全ての乳幼児が利用対象者となる「すこやかセンター」との差別化を図り、利用者本位で土日にも育児相談ができる気軽な相談場所として、「子ども・子育てあんしんネット」の中核施設として整備される重要な拠点施設であるため、今後は、福祉文教常任委員会で事業の進捗状況を随時報告していくよう求めました。

なお、一部の委員より、カブッキーランド運営実行委員会で負担する専門職員の人件費の分担やカブッキーランドの運営内容、責任のあり方については、より時間をかけ、慎重に審査すべきではないかとの意見が出されました。

■**地域交通推進費については**、あわづ温泉・那谷寺1300年記念号として導入されたボンネットバスを粟津温泉観光周遊バスとして運行するため、国土交通省の交付金を活用し、小松バス株式会社へ運行の委託を行うものであります。今回は期間限定での運行との事ではありますが、今後、地域の活性化や高齢者の移動手段としても期待できることから、継続的な運行ができないか検討していくよう求めました。

■**本社機能等企业立地助成費については**、小松駅南ブロックにおいて官民が連携したスキームで

南加賀のターミナルに相応しい宿泊機能を有する施設の建設に際し、合同会社青山ライフプロモーションが小松市から土地を50年間賃貸借し、建設保有するもので、建物と償却資産の投資予定額の10%にあたる3億6千万円の半額、1億8千万円を今回助成費として補正計上したものであります。

平成24年6月の条例改正により、都市機能向上に資する業種に対象を拡大し、今回はじめて宿泊機能を有する施設の建設に助成するとのことであります。なお、助成対象の解釈について条例との整合性を分かりやすく説明するよう意見が出されました。

■向本折墓地整備費及び墓所永代使用料については、向本折墓地約30区画の整備に係る費用及び、向本折墓地の使用許可に係る収入であります。その使用料は、本市に住所を有する者については1㎡17万円、有しない者は1㎡25万5千円となっております。

使用料が割高ではないかとのことで、今後、使用料収入の使途として、墓地環境整備に充ててほしいという意見が出されました。

■木場潟花の彩り整備費については、コスモス、菜の花等を植える「木場潟花の彩り整備費」と、将来の北陸新幹線開業に向けて、新幹線からの景色が桜リングに見えるよう桜を市民共創で植樹する「木場潟6.4キロ桜リング整備費」であります。

木場潟一周6.4キロ中、並木になっていない2.7キロに県の許可を得て桜を植樹することではありますが、県の管理する公園でありますので、県と連携するなど、県に働きかけていくよう求めました。

■（仮称）小松駅南駐車場整備費については、駅周辺施設等利用者の駐車場需要に対応するため、日の出病院敷地3,600㎡と市所有400㎡の合計4,000㎡を駐車場として整備するものであります。委員からは整備費のうち用地費及び補償費の内容についての質疑が行われ、用地取得については、複雑な権利を有している土地であり、国の補助金を活用したいことから、公共用地の取得に伴う損失補償基準等にのっとり補償額を算定し、相手方との協議を含め費用計上したものの報告を受けましたが、よりわかりやすい丁寧な説明を求めました。

■（仮称）学生まちなか文化・交流館整備費については、龍助町にある木造3階建て建物を市民と学生の交流の場に整備改修するものであります。1階には自炊できるキッチンを、2階には講演会を主目的とした交流ホールを、3階には短期宿泊に対応できる場所を設けるものであります。

非常に希少な建物であるとのことですが、年数経過による老朽化や、2階に整備される交流ホールは多くの収容人数が想定されることから、改修に当たっては構造補強に努めるよう求めました。また、一部の委員より、管理者を確定せずに建物整備を先行していることに対し、計画性が不十分ではないかとの意見が出されました。

■北陸新幹線建設推進費については、整備新幹線の負担金算定路線からJRの貸付料を差し引いた各自治体負担分を県へ支出するものでありますが、一部の委員より負担金支出について反対であるという意見が出されました。